

歌舞伎の後見

1992
作品ナンバー0378

文部省特選 1992年教育映画祭最優秀作品賞・文部大臣賞 1993年
度文化庁優秀映画作品賞 第37回日本紹介映画・ビデオコンクール
銀賞・外務大臣賞
優秀映画鑑賞会推薦 日本映画ペンクラブ推薦 1992年キネマ旬報
文化映画ベスト・テン第2位

歌舞伎では、舞台の演技者以外に後見（こうけん）と呼ばれる人物
が登場する。華やかな女形や立役（たちやく）に目が向きがちな舞
台の上で、後見は役者と息を合わせてその演技を助ける。
映画は、役者と一体となって舞台を完成させていく後見の役割と姿
を浮き彫りにしていく。

■ 演目

『菅原伝授手習鑑（すがわらでんじゅてならいかがみ）』

（車引・寺子屋 指導＝中村又五郎）

『双面水照月（ふたおもてみずにてるつき）』（中村又之助）

『解脱（げだつ）』（市川團十郎 後見＝市川升寿）



カメラはまず、若手による歌舞伎公演の舞台やその稽古風景での後
見の姿を追っていく。

稽古場では、小道具の受け渡し、衣裳の引き抜きなど、事前の打
合せも念入りだ。役者が安心して演技できるのも、後見の心遣いにか
かっている。

後見は19世紀初頭に出版された『戯場訓蒙図彙』（しばいきんも
うずい）の中に黒衣装姿で描かれており、この頃には歌舞伎の中に
定着していたことがうかがえる。また今日、そのスタイルは西欧の
近代劇にも影響を与えてもいる。後見の役割も、芝居によって様々
で、黒衣が亡霊の役を受け持ったり（『双面水照月』）、黒衣で
なく着付後見の姿で務めたり（『解脱』）もする。さらに後見の名人
といわれる人の話を聞くと、誰にでもすぐに務められる役ではない
ことがわかるだろう。

記録

フィルム

カラー／44分

日・英・仏・独・伊・
葡・西・中・アラビア・
マレーシア・タイ・
インドネシア・ハンガ
リー（マジャル）語版

- 企画・監修
日本芸術文化振興会
国立劇場
- 監修・指導
中村又五郎
- 資料提供
東京都立中央図書館
松本幸四郎事務所
ジャン・ルイ・パロー
- 協力
「解脱」市川團十郎
澤村宗十郎 市川右
之助 市川升寿
「寺子屋」片岡松之
助 中村紫若 坂東
橘太郎
「車引」澤村大蔵
坂東みの虫 市川左
太郎
「双面水照月」中村
歌女之丞 尾上梅之
丞 中村京妙 中村
又之助 他

スタッフ

- 製作 村山和雄
- 脚本・演出
藤原智子
- 撮影 黒柳 満
山屋恵司
木村光男
- 撮影助手 田中龍男
柳田義和
服部 浩
- 照明 藤来義門
- 編集 吉田栄子
- ネガ編集 加納宗子
- 録音 東京テレビセ
ンター
- 現像 ソニー PCL
- 解説 竹内三郎